

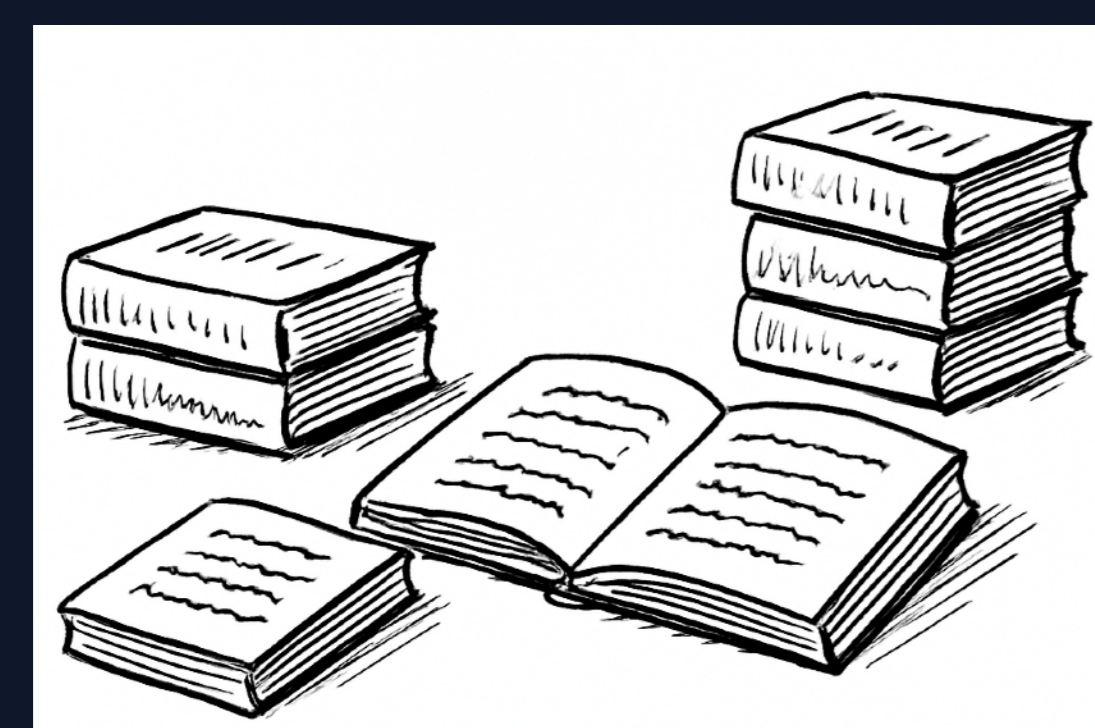
芸術文化文脈の直感的編集・共有プラットフォーム

— ArsTraverse：芸術文化のストーリーを紡ぎ、伝え、継承する —

松野仁志（東京都立大学大学院）

芸術文化の分野では、作品の文脈や関係性を理解し伝えることが重視されている。しかし構造化されたデータが不足しており、テキストから関係性を整理するには多大な労力がかかる。さらに、その解説の作成時の補足情報の援用や鑑賞者への可視化には専門的な知識・技術が必要となる。

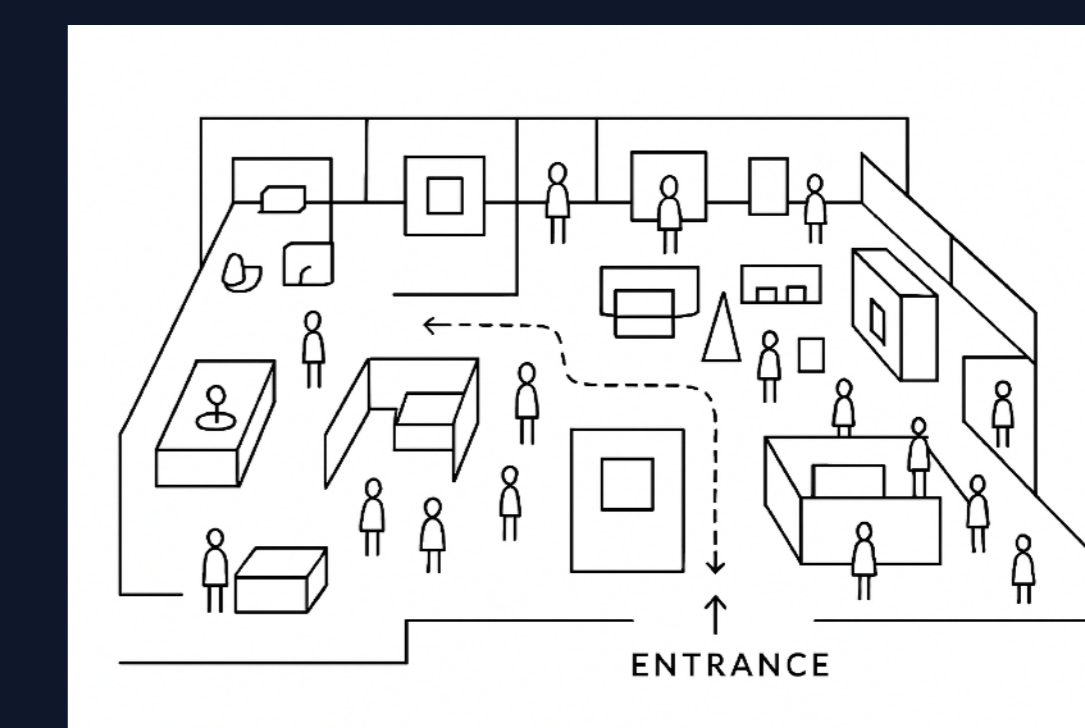
資料調査



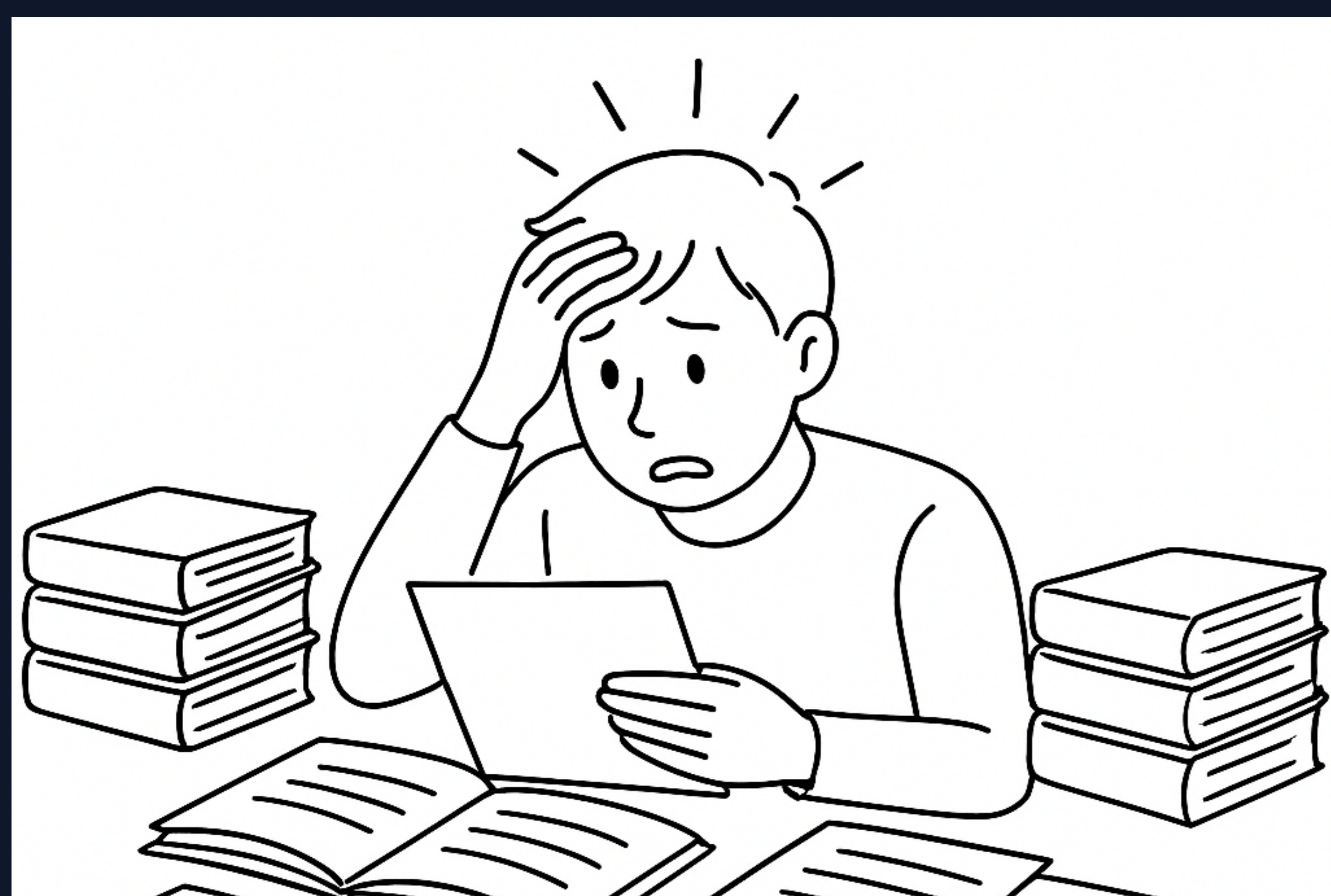
企画



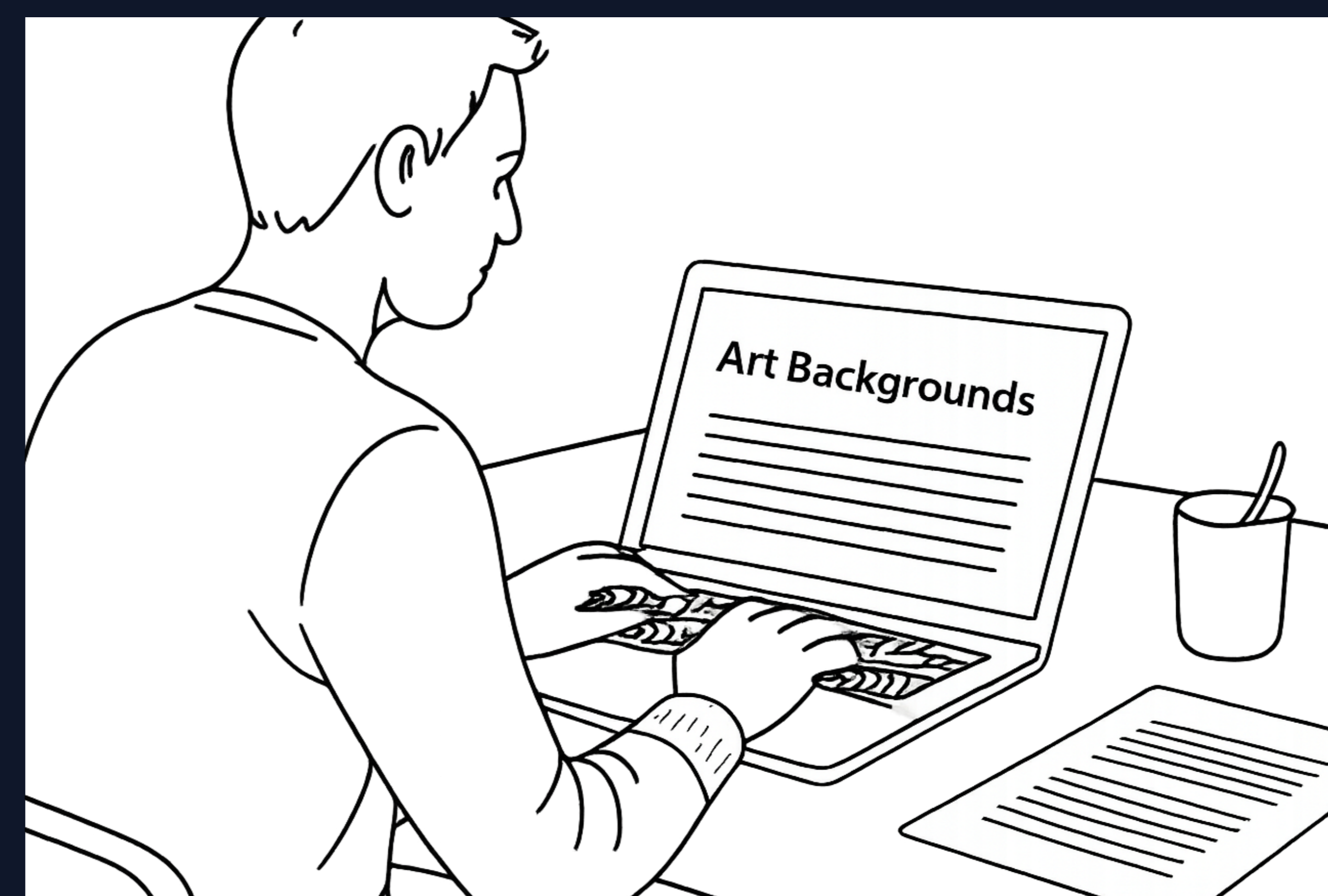
展示



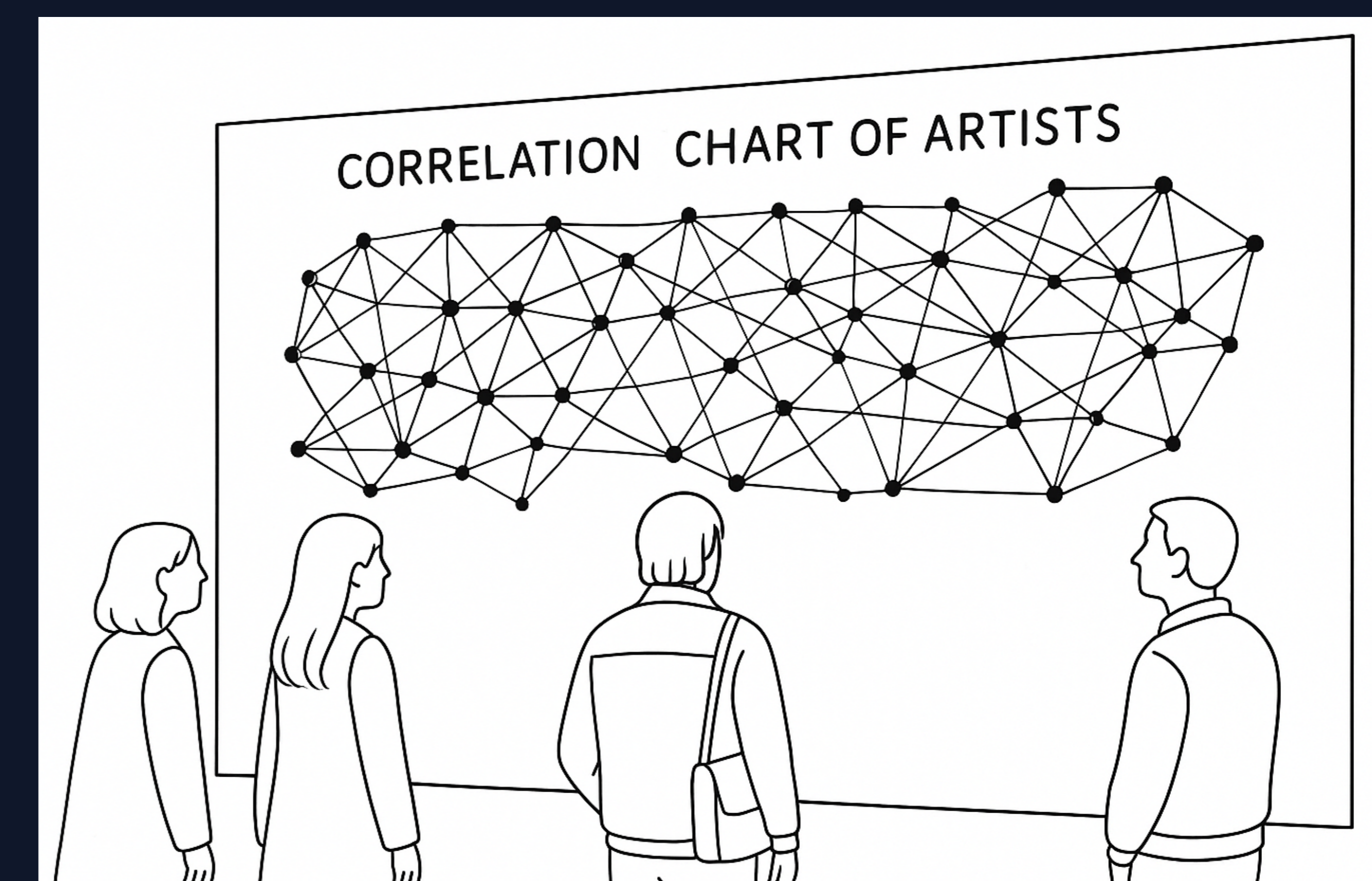
膨大な調査と整理の労力



美術の背景を伝えるための編集



可視化のための技術





ArsTraverse 芸術文化のストーリーを紡ぎ、伝え、継承する

文献から大規模言語モデルで知識グラフを構築、直感的に編集、ユーザの解説文と連動させるエディタプラットフォームを開発。展示向けの印刷出力や鑑賞者が概念の関係性を辿れる閲覧体験を実現。



芸術文化のストーリーを伝える編集インターフェイスを開発

